



徳高定時制だより

第 10 号
令和8年2月



クラスマッチ

2月3日(火)、3学期のクラスマッチを下松市のボウリング場「くだまつボウル」にて実施しました。4年生にとっては高校生活最後のクラスマッチとなり、全学年がそろって和やかな雰囲気の中で交流を深める機会となりました。

当日は学年対抗で2ゲームを行い、ストライクやスペアが出るたびに歓声や拍手が自然に起こり、互いの健闘をたたえ合う姿が随所に見られました。クラスや学年の枠をこえて応援し合う姿も見られ、互いを励ましながら競技を楽しむ生徒たちの姿が印象的でした。

競技の結果、個人の部では3年生の生徒が安定した投球で優勝し、2位は2年生、3位は1年生でした。学年対抗の部では3年生がチームワークを発揮して1位となりました。最後まで集中して取り組む様子が、どの学年からも感じられる大会となりました。

笑顔と応援があふれる一日となり、本行事が生徒の学校生活に良い思い出を残す機会となりました。



予餞会

卒業を控えた先輩方の門出を祝う「予餞会」を2月13日(金)に実施し、在校生が感謝とエールを込めて卒業生を送り出しました。今年も生徒会が中心となり、温かい雰囲気の中で多彩な企画を楽しむことができました。

会の始まりはモルックでした。思いどおりにピンが倒れたり外れたりするたびに歓声が起こりました。続く「これ誰クイズ」では、卒業生を中心に幼い頃の写真が紹介され、驚きや笑いが起こって大いに盛り上がりました。イントロクイズでは、曲が流れた瞬間にボタンを押すほど白熱し、みんなで楽しめる企画となりました。ビンゴ大会では、番号が読み上げられるたびに歓声やため息が飛び交い、景品を手にした生徒には自然と拍手が送られました。最後は、この1年間の学校生活を振り返るスライドショーを上映し、懐かしい場面が映り、これまでの歩みをゆっくり感じられるひとときとなりました。

笑顔と感動に包まれた今年の予餞会を通して、卒業生の門出をあらためて祝うことができました。在校生・教職員一同、卒業生の皆さんの新たな一歩を心より応援しています。



3月の主な行事

3月 1日(日) 卒業証書授与式

3月18日(水) 個人面談

3月2日(月)～3日(火) 学年末考査④⑤

3月19日(木) 終業式